

1. 業務名

ペル及びポリフルオロアルキル物質（PFAS）の土壤吸着に関する研究

2. 所属及び就業場所

(ユニット名) 環境リスク・健康領域

(室名) 曝露影響計測研究室

(就業場所) 茨城県つくば市小野川 16-2

(就業場所 変更の範囲) なし

(受動喫煙対策) 屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

国立環境研究所環境リスク・健康領域曝露影響計測研究室では化学物質の環境経由の曝露・影響実態の把握手法に関する研究を行っています。本公募では、ペル及びポリフルオロアルキル物質（PFAS）の土壤吸着に関する研究業務を遂行できる特別研究員を募集します。本研究では、さまざまな PFAS を用い、主に液体クロマトグラフを使ったオンラインカラム実験によって土壤吸着係数を測定します。得られた実験結果に基づき、土壤の種類や pH などが土壤吸着係数に与える影響を明らかにします。さらに、測定したデータはさまざまな PFAS に対する土壤吸着係数を推定するためのモデル開発に活用します。

(業務の内容 変更の範囲)

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- (1) 採用時点で博士の学位、あるいは同等以上と認められる資格を有すること。
- (2) 化学や化学に関連するいずれかの分野（環境化学、分析化学、化学工学、環境工学、薬学・農学などを含む）において研究実績・業績を有すること。
- (3) 本業務の遂行に必要な知識と技術を有すること。
- (4) 英語によりコミュニケーションができ、研究成果の発表・議論等の研究業務が行えること。

6. 選考方法

書類審査及び面接を行い決定します。面接を行う者には別途連絡をします。なお選考にあたっては以下の点を考慮します。

- (1) 液体クロマトグラフによる有機化学物質分析の経験
- (2) 国際経験
- (3) 研究室内の他スタッフと協力し、チームとして業務に従事できること

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用）1部
- (2) 研究業績リスト（原著論文、著書等、様式は任意）1部

- (3) これまでの研究概要（様式は任意）1部
- (4) 所見を求める推薦者（1または2名）の氏名及び連絡先
(応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。）)

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

電子送付または郵送。

（電子送付の方法については、下記14.の担当者あてにメールで問い合わせをし、その際、メールの件名を「PFASの土壤吸着に関する研究職応募」と記載してください。）

（郵送の場合は封筒に朱書きで「PFASの土壤吸着に関する研究職応募」と記載してください。）

9. 応募締切

2026年1月13日（火）必着。

10. 待遇等

（職種）特別研究員

（雇用形態）フルタイム

（1日の勤務時間）裁量労働制

裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1日について8時間15分勤務したものとみなします。

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき決定し支給します。

基本給（年俸制 ※1/12を毎月支給）5,400,000円より

（試用期間）雇用期間が1年未満の場合は1箇月、雇用が見込まれる期間が1年以上の場合は6箇月（試用期間中の労働条件同一）

（社会保険）国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程により確認してください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定期

2026年4月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より2027年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により2027年8月31日（最長更新限度）までの間に限り、更新があります。

ただし、雇用契約期間を更新することができる場合は、満65歳の誕生日の前日の属する事業年度を超えない範囲内（採用日時点で満65歳の誕生日の前日を超えている場合は、1事業年度内）とします。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。
※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

「競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針」（2019年2月12日 競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、採用後、40歳未満の者については、国立環境研究所が承認した場合には、エフォートの20%を上限として、「業務の内容」に記載の研究の推進に資する自発的な研究活動等に従事することを認めることができます。

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 環境リスク・健康領域

(室名) 曝露影響計測研究室

(氏名) 遠藤智司

(TEL) 029-850-2695

(E-mail) endo.satoshi@nies.go.jp

15. 公募番号

R08-R-007